



素敵な笑顔を見ることができました！

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、約2か月間の臨時休業となっていました。その間、ご心配やご迷惑をおかけしたことと思いますが、学校再開のためのさまざまな取組にご理解・ご協力いただき感謝しています。

我々職員一同、ようやく子どもたちの素敵な笑顔を見ることができ、本当に幸せを感じています。今までは、当たり前のように学校生活を送っていましたが、当たり前のありがたさを今一度考えることができました。この当たり前前に慣れないように、一日一日を大切に過ごしていきたいものです。

さて、学校では、学校再開に向けて、休業期間中も様々な取組を行ってきました。今後は、文部科学省「新型コロナウイルス感染症に対応した学校再開ガイドライン」及び「新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開等に関するQ&A」を参考にして、以下のような取組を行います。引き続きのご協力をお願いします。

1 健康観察の徹底

登校前に毎朝の検温をお願いします。忘れた場合は、教室へ入る前に、職員室にて検温を行います。

また、手洗いをこまめ（登校後、休み時間、給食の前後、トイレ後、清掃後、帰宅前）に行うように指導します。

2 できる限り、3つの密（密閉・密集・密接）を防ぐ

教室の窓やドアをできるだけ開放し、換気を心がけます。そして、児童が密接するような学習活動は、カリキュラムの入れ替えを行います。

また、全ての児童及び教職員は、原則として、常にマスクを着用します。

ただし、体育の授業は、マスクをはずしてもよいこととします。

※一部職員は、フェイスシールドで対応しています。

3 教室・教具の除菌作業

基本的には、きちんと手洗いをすることで対応しますが、大人数の教室の出入りの後などには、次亜塩素酸水にて適宜除菌をします。給食の前は、アルコールで配膳台と給食当番の手指を消毒します。また、児童下校後は、使用した教室やトイレなどを、職員が次亜塩素酸ナトリウムで消毒をします。

4 差別や偏見をなくす

感染者、濃厚接触者、医療従事者などやその家族等に対する偏見や差別につながるような行為は、不適切であり、断じて許されません。学校でも繰り返し指導していきませんが、ご家庭でもよく話し合ってくださいようお願いします。

日々状況が変わることが予想されますが、ご理解・ご協力をお願いします。ご不明な点があれば、学校までご連絡ください。また、緊急のさまざまな連絡は、メール配信とホームページにて行います。まだ、メール登録をしていない場合は、速やかにメール登録をお願いします。

今年度は、着任式を行っていません。遅くなりましたが、本年度4月に桜小学校へ着任した職員より簡単に挨拶をさせていただきます。

- 元気いっぱいの桜っ子に出会えて幸せです。子どもたちの元気に負けないように笑顔で頑張ります。（校長 吉田俊介）
- 通級指導教室を担当します。楽しい学校生活を過ごせるように支援していきたいと思えます。（通級指導教室 山田一美（白鳥小兼務））
- 子どもたちと同じ桜小一年生です。子どもたちが共に学び、成長し、毎日笑顔で過ごせる学級づくりを目指します。（1年竹組 田中 紗織）
- この春より教師となりました。笑顔を忘れず、子どもたちに寄り添っていきたいと思えます。（4年竹組 見田 実優）
- 生まれ育った弥富市の学校で働けることをうれしく思います。子どもたちと楽しく学校生活を送れるよう頑張ります。（5年竹組 加藤 瑞樹）
- 子どもたちと共に成長し、笑顔の絶えない活気のあるクラスをつくっていかうと思えます。（3年竹組 松岡 隼平）
- 子どもたちに会えるのを楽しみにしていました。一人一人を大切に、明るく楽しく授業に取り組んでいきたいと思えます。（4・5年書写 佐藤陽子）